

CASBEE® 広島

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	広島サッカースタジアム	階数	地上7階
建設地	広島市中区基町15番2-1号	構造	RC造
用途地域	準防火地域	平均居住人員	1,050,000 人
地域区分	6地域	年間使用時間	1,200 時間/年(想定値)
建物用途	物販店,飲食店,工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年12月 予定	評価の実施日	2022年8月1日
敷地面積	49,925 m ²	作成者	當 栄司
建築面積	26,477 m ²	確認日	2022年8月1日
延床面積	67,253 m ²	確認者	伊藤 真樹



2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

BEE = 3.0

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂ (温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値	100%
②建築物の取組み	64%
③上記+②以外の	64%
④上記+	64%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)

2-4 中項目の評価 (バーチャート)

Q のスコア = 3.6

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.2

音環境	3.9
温熱環境	2.6
光・視環境	3.0
空気質環境	3.8

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.6

機能性	3.7
耐用性	3.9
対応性	3.3

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 4.0

生物環境	4.0
まちなみ	4.0
地域性	4.0

LR のスコア = 4.1

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.5

建物外皮の	5.0
自然エネ	3.0
設備システ	5.0
効率的	3.5

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.9

水資源	3.8
非再生材料の	4.0
汚染物質	3.9

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.8

地球温暖化	4.4
地域環境	3.5
周辺環境	3.5

3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 4.1

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 4.3	スコア = 3.6	スコア = 3.5
設計の計画上特段に配慮した事項 ・断熱性の高い材料を採用し、建物の熱負荷抑制に配慮している。//・効率のよい空調機器・全面的なLED照明の導入など、高効率な設備システムを導入することで省エネルギー化を図っている。//・用途別エネルギー量を把握し、システム効率検証を実施している。//・主要水栓は節水器具とし、節水便器を使用する等水資源の保護に配慮している。//・高効率な設備機器の採用によりCO ₂ の削減に配慮している。	設計の計画上特段に配慮した事項 ・植栽による修景、視点場からの外観バースによる検討等、良好な景観形成へ配慮した取り組みがある。//・駐車場の確保や出入りのしやすい駐車場計画により、交通渋滞緩和に配慮している。	設計の計画上特段に配慮した事項 ・耐用年数の長い内装材・設備機器の採用により、建物の耐用性の向上に配慮している。/

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される